

高精度ポータブル3Dスキャナ

『HandySCAN 3D』

HandySCAN3D™



■3次元測定・リバースエンジニアリング

3次元測定の課題



測定作業時間の短縮

- 高精度に測定するには測定作業に時間がかかる
- 大物を測定するとデータ処理にも時間がかかる

測定環境・対象物の制約

- 振動がある現場や狭い場所では測定できない
- 測定物の色や素材、表面性状によっては測定が困難である

対応できる人材の不足

- 測定の専門知識を持つ人材がない
- 測定者によって結果に差があり信頼性に乏しい

HandySCAN 3D が解決します



Creaform製スキャナの特徴



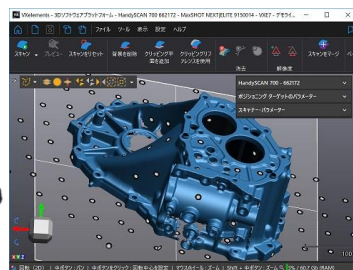
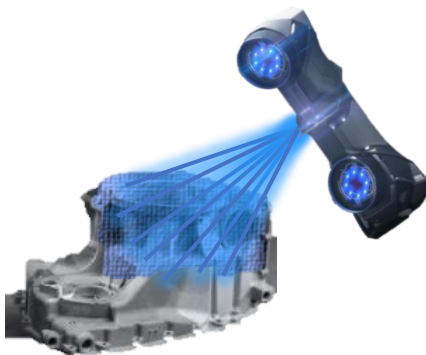
現場環境におけるいかなる不安定要素にも影響を受けることなく、安定したパフォーマンスを提供します。



比類なき可搬性とフレキシビリティにより、研究所や工場、あるいは出先など、いかなる場所においても部品の検査が可能です。



短時間で習得でき、直感に使用できるシステムが、使用者の経験値に左右されないことのない信頼性の高い測定を実現します。



測定結果
※リアルタイム確認可能



高速・高精度スキャンとデータ処理

3Dレーザースキャナでは
最速スキャン(180万点/秒※BLACK+|Eliteシリーズの場合)と
高精度スキャン(最大12μm※Limited版の場合)を両立。
GPU演算に対応してデータ処理時間を大幅削減。



場所や物を選ばず測定可能

軽量(940g)、コンパクトで持ち運びが自由なため、場所・測定物を選ばず測定可能かつ測定物の固定も不要。
ブルーレーザ採用で鏡面メッキやピアノブラックなどの黒光沢も測定可能。

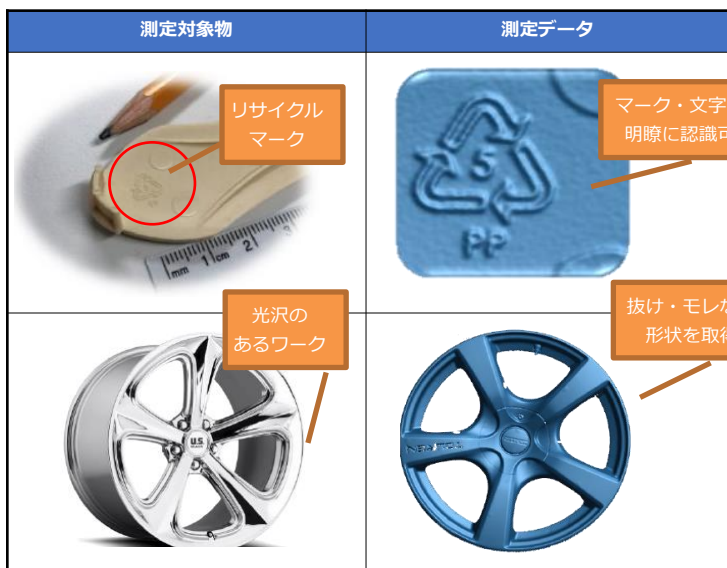


専門スキル不要で誰でも容易に測定

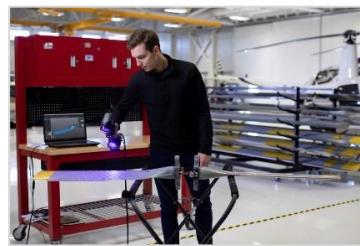
簡単セットアップとスキャンガイドワークフローで誰でも容易に測定でき、人によるばらつきを排除。

測定例

従来はスキャンが難しかった微細形状や素材でも、高精細なスキャンデータが取得可能



場所を選ばず測定可能



振動がある現場での測定



インパネ、内装を測定

技術仕様

	HandySCAN BLACK Elite	HandySCAN BLACK+ Elite HandySCAN BLACK+ Elite With Accu+ kit HandySCAN BLACK+ Elite Limited
精度 *1	最大0.025 mm	最大0.025 mm 最大0.012mm ※Limited
容積精度 *1 (対象物のサイズに基づく)	0.020 mm + 0.040 mm/m	0.020 mm + 0.040 mm/m 0.020 mm + 0.015 mm/m ※With Accu+ kit 0.012 mm + 0.015 mm/m ※Limited
測定解像度	0.025 mm	
メッシュ解像度	0.100 mm	
測定速度	1,300,000測定値/秒	1,800,000測定値/秒
光源	レーザークロス 22本 (青) (+ 追加ライン1本)	レーザークロス 30本 (青) (+ 追加ライン1本)
レーザークラス	2M (目に安全なレベル)	
スキャン範囲	310 x 350 mm	
測定距離	200 - 450 mm	200 - 750 mm
推奨ワークサイズ	0.05~4 m	
出力形式	.dae, .fbx, .ma, .obj, .ply, .stl, .txt, .wrl, .x3d, .x3dz, .zpr, .3mf	
重量	0.94 kg	
寸法 (LxWxH)	79 x 142 x 288 mm	
動作温度範囲	5~40 °C	
動作湿度範囲 (結露なし)	10~90 %	

*1 HandySCAN BLACK|Elite (ISO 17025認定) : VDI/VDE 2634パート3規格に基づきます。

MetraSCAN BLACK+およびMetraSCAN BLACK+|Elite (ISO 17025認定) : ISO 10360およびVDI/VDE 2634パート3規格に基づきます。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2024年6月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社 トヨタシステムズ

Mail : tci-ads@ml.toyotasystems.com ⇒



問合せはこちら

URL : <https://www.toyotasystems.com> ⇒



トヨタシステムズ
公式HPIはこちら